

スリランカへ LED 式防虫灯具を導入

～無・減農薬の価値を有した農産物の生産が可能な LED 式防虫灯具のビジネス展開を目指す～

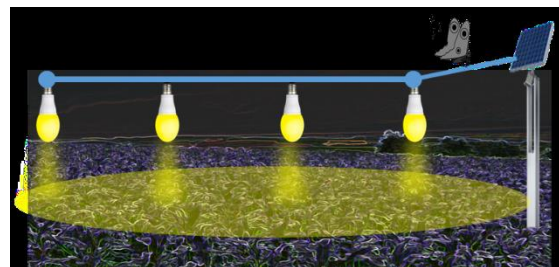
国際協力機構(JICA)は1月30日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」においてトスレック株式会社(京都府京都市、三笠代表取締役)が提案する「減農薬、無農薬農法の為の LED 式防虫灯具による効果的運用の基礎調査」(スリランカ)を採択しました。

同社独自の光による害虫防除効果を有する「LED 式防虫灯具」を導入することで農薬の削減により農薬被害を低減させることができます。

同社は①シャープ株式会社の技術協力のもと、現地調査を行い製品のアップデートを行います。②基礎調査及び製品のアップデート完了後カウンターパートである農業省スリランカ農業研究政策委員会の協力のもと同製品の実証実験を行います。③トスレック株式会社の現地工場で製造販売を行います。④リースによるフィナンシャル組織を経由した貧困地域の農業従事者への普及を計画しています。



トスレック社スリランカ工場



提案製品の使用イメージ図

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業連携事業～基礎調査～」として実施され、「LED 防虫灯具」の効果的運用を行う為の導入の基礎調査を目的とします。

本支援は、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及びODA事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2016年度第2回は昨年9月に公示を行い、14件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)基礎調査 2016年度第2回公示の採択結果について

URL: https://www.jica.go.jp/press/2016/20170130_02.html

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 関西 業務第一課 中山
TEL: 078-261-0397 E-mail: Nakayama. Shigehiko@jica.go.jp